

第2号様式(第4条関係)

対象事業実施主体	
番号	審査印

畜産経営計画書

計画作成者	住所		作成年月日
	氏名		年 月 日

1 農業労働力

(個人)農業従事者氏名	作成日	現在
(法人)常時従事者氏名	年齢	経験年数
	歳	年
	歳	年

2 経営農用地等面積

(単位:a)

区分	現在 (申請時)		計 (育成5年目, 成牛3年目)	
	実面積	うち借地	実面積	うち借地
畑	a	a	a	a
うち飼料作物	a	a	a	a
その他	a	a	a	a
計	a	a	a	a
うち飼料供給地面積	a	a	a	a

3 施設

区分		現在	計画
肉用牛	繁殖牛舎	棟 m ² 頭	棟 m ² 頭
サイロ(型式)		基 m ³	基 m ³
堆肥舎		m ²	m ²

4 飼養計画

区分	導入前 (申請時)	計 (育成牛5年度末, 成牛3年度末)					
		導入後	初年度末	2年度末	3年度末	4年度末	5年度末
肉用繁殖雌牛頭数	12か月齢以上のもの ①						
	4~12か月齢未満のもの ②						
	計 ③=①+②						
本事業 導入頭数	肉用成雌牛 ④	()	()	()	()	()	()
	肉用育成雌牛 ⑤	()	()	()	()	()	()
	計 ⑥=④+⑤	()	()	()	()	()	()
飼料供給地面積 ⑦	a	a	a	a	a	a	a
肉用繁殖雌牛1頭当たりの面積 ⑧	a	a	a	a	a	a	a

- (注) 1 肉用繁殖雌牛頭数の欄の4~12か月齢未満のものとは、4~12か月齢未満のものうち本事業により貸付けを受けた頭数(事業実施年度導入分も含む。)であること。
 2 導入頭数の欄は本事業により導入する頭数とし、自家生産育成雌牛を導入対象とする場合は、()内に内数で記入すること。
 3 飼料供給地面積⑦は、2の経営農用地等面積の計のうち飼料供給地面積を記入すること。
 4 肉用繁殖雌牛1頭当たりの面積⑧は、飼料供給地面積⑦を肉用繁殖雌牛頭数③で除した面積とする。